

平成30年9月27日

フォレスターの改善対策について

平成30年9月27日、株式会社SUBARUより、国土交通省にフォレスターの改善対策を届け出いたしました。

改善対策届出番号	555	改善対策開始日	平成30年9月27日
不具合の部位(部品名)	電動式リヤゲートステー取付け用ブラケット		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電動式リヤゲートに取り付けられているリヤゲートステー取付け用ブラケットにおいて、製造管理が不適切なためボールスタッドのカシメが不十分なものがある。そのため、リヤゲート全開の状態からさらに上側に力を加えた場合、ボールスタッドがブラケットから外れ、リヤゲートやリヤゲートステーが降下し身体の一部にあたるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、ブラケットのボールスタッド部を点検し、カシメが不十分なものは、電動式リヤゲートステーを良品に交換する。		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
スバル	5BA-SK9	「フォレスター」	SK9-002037 ~ SK9-007038 平成30年7月3日 ~ 平成30年8月6日	2,044台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年7月3日 ~ 平成30年8月6日	(計2,044台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。